



学びの広場

伊勢堂代縄文館講座を開催

縄文文化をテーマに様々な視点から、わかりやすくお伝えします。

日時 2月1日(土) 10時～12時

会場 伊勢堂代縄文館

講演 『日本列島の縄文文化』ほか

講師 水ノ江 和同 さん

(同志社大学教授)

参加費 無料(先着50人)

※2月8日(土)も開催予定です。

合川公民館子育て応援塾「いつい探じてみよう」

日時 1月23日(木) 10時～

会場 合川公民館

講師 若松 亜紀さん

(秋田県児童会館 副館長)

定員 15人(先着順・要予約)

申込締切 1月20日(月)

第163回 合川公民館ろばた講座「秋田信用組合地方創生の取り組み」

日時 1月22日(水) 15時～

会場 合川公民館

講師 秋田県信用組合 理事長 北林 貞男さん

参加費 無料(申込不要)



▲児童クラブの様子

森吉大学公開講座「米内沢発「ふたつの県民歌をめぐる物語」

日時 1月17日(金) 13時30分～

会場 森吉コミュニティセンター

講師 金 新佐久さん ほか

参加費 無料

申込締切 1月15日(水)

※森吉大学以外の方も参加できます。準備の都合上、申込をお願いします。

放課後児童クラブの募集

4月からの放課後児童クラブの募集を行います。現在利用されている方も申し込みが必要ですので、入会希望の児童クラブへ提出ください。

対象児童 日中保護者が留守になる小学1年生から6年生までの児童

提出書類 ①入会申込書②児童票

申込締切 1月31日(金)

※提出書類は、各児童クラブ、各公民館に設置しています。

Q.どのような活動をしていますか?

今泉駒踊りの保存と継承を行っています。合川地区の八幡岱から七座村の各地区に伝承され、今泉駒踊りが成立したと言われている。旧鷹巣町の中で、駒踊りがあるのは珍しいです。古くは獅子踊りもあり、昭和60年代までは奴踊りのみを伝えていました。演目はぶつ込み、場づくり、五拍子、さんば、ひざ折り、おかざき、七五



未来・紡ぎ人 ①9

このコーナーは、地域の未来を時間かけてつくりあげている(紡ぐ)方々を紹介します。

今回は今泉駒踊り郷土芸能保存会について取り上げます。

今泉駒踊り郷土芸能保存会 簾内 文雄さん(今泉)◀写真右側

三の肩乗りです。大正時代の大火で衣装や道具を失ったことで駒踊りは途絶えてしまいました。大火の前の踊り経験者達と私で復活させようと準備していたところ、近所で奇跡的に馬頭が2つ保存されていたことがわかりました。その2つは今でも修理しながら使っています。昭和37年から私も今泉に住み、高校生をつれて練習し、駒が2頭から6頭に増えました。昭和40年以降に、国体やNHK、秋田博、全国植樹祭などに出演し、好評だったことはいい思い出です。

私は長い間、会長を務めさせてもらいました。ある時には、踊り手が少なかった時もありましたが、今では8名以上の踊り手や、笛、太鼓もしっかりと伝承され若い方々が頑張っています。このようなこともあり、昨年会長を退きました。今後は若い会長のもとで、人数の多い少ないではなく、伝統が途切れることなく続けていいただきたいと思っています。

今泉駒踊りは、毎年8月13日頃に集落内で披露されております。ぜひご覧ください。



～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会

学びの広場

秋田県民俗芸能功労者表彰

～阿仁からめ節保存会・綴子大太鼓上町保存会～

令和元年度秋田県民俗芸能功労者表彰を受賞した「阿仁からめ節保存会」顧問の佐藤昭春さん(90歳・阿仁上新町)と「綴子大太鼓上町保存会」顧問の高橋兵二さん(89歳・綴子上町)が、11月28日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞報告をしました。この賞は、長年にわたる民俗芸能活動において、顕著な功績をあげた方を表彰しているものです。

佐藤さんは「阿仁からめ節」の歴史研究に取り組まれたほか講演時の唄や踊りの解説、後継者育成に尽力されました。また、高橋さんは、永年の舞手や

太鼓の打ち手として活躍された後、世話役として保存会の活動に貢献されました。



▲受賞報告をした佐藤さん(右)と高橋さん(左)

まなぼう・あそぼう・つたえよう

～生涯学習フェスタ2019～

「生涯学習フェスタ2019」が、12月15日に市民ふれあいプラザで行われ、講座団体などが日頃の学習成果を披露しました。

会場では、きらフェス実行委員会の協力による「WA ROCK」や七日市公民館「わら細工講座」や坊沢公民館「そば道場」などの体験コーナーが設置され、多くの来場者でにぎわいました。

また、ステージ発表では、秋田北鷹高校「家庭クラブ」が研究発表を行ったほか、コムコム定期講座「ゼロからはじめるアコースティックギター教室」

の皆さんがギター演奏を披露し、会場を盛り上げました。



▲学習の成果を発表した「ギター教室」の皆さん

生涯学び続ける姿勢を大切に

～三高齢者大学(森吉・合川・上小阿仁)学習交流会～

森吉大学と合川ことぶき大学の学習交流会が、11月26日に森吉コミュニティセンターで行われ、上小阿仁村の高齢者大学の学生も交え、地域を越えた交流を図りました。

学習会では、市教育委員会生涯学習課の長岐孝生課長を講師に迎え「北海道・北東北の縄文遺跡群世界文化遺産登録をめざして～想いをつなぐ! RUNの挑戦」と題した講演を行いました。長岐課長は世界遺産への気運を高めるため、今年の7月から8月にかけて17史跡群を走って巡った時の体験を伝える

とともに「13年越しの取り組みがやっと結実しようとしている。これまでかかわってきた方々に敬意を表したいと話していました。



▲学習会で知識と一緒に絆を深めた交流会